

# 連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.216 (2010年4月1日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和三丁目35-1

徳島県労働福祉会館 6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL [info@tokushima.jtuc-rengo.jp](mailto:info@tokushima.jtuc-rengo.jp)

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

- 4月 1日(木) 中央地協・ライフサポートセンターオープン  
 2日(金) 中小春闘勝利総決起集会 18時(あわぎんホール)  
 6日(火) 第81回徳島中央メーデー実行委員会  
 11時(連動徳島会議室)

当面の  
日程

## 結成20周年記念講演会・レセプション開催



連合徳島結成20周年記念講演会、レセプションが3月27日(土)阿波観光ホテルで開催し、連合本部をはじめ、各構成組織代表者や福祉事業団体、歴代役員など約170人が参加して、節目を祝った。

14時からの「連合徳島結成20周年記念講演会」は、加村副事務局長の司会進行、主催者を代表して小松会長があいさつの後、記念講演に入った。

記念講演では、「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」前事務局長の蓮池透さんから「拉致問題の解決へ向けて」と題して講演を受けた。2002年に蓮池さんの弟・薫さんら拉致被害者が帰国して以来、行き詰まり状態が続く拉致問題

の敬意について紹介・報告され「政権交代は従来とは異なる北朝鮮政策に舵を切るチャンスだったが、旧態依然としたままだ」と強調。鳩山・連立政権に対しては「制裁路線にこ

だわっていたのでは身動きが取れなくなる。民族間対立をあおるような行動、発言があるが、対話と交渉なしには和解はない」と訴えられた。

続いて記念講演では、星浩・朝日新聞編集員から「日本政治の行方」について、講演を受けた。昨年の総選挙において、有権者が政権・首相・政策を選択、初めて本格的な政権交代が誕生したが、鳩山政権発足後の外交、補正予算見直し、事業仕分け、6K(基地、献金、国債増発、景気、雇用、亀井)の問題・課題について、また7月の参議院選挙の行方等について詳しく話された。

最後に、齋藤事務局長の閉会あいさつで、記念講演会を終了した。



18時から開催した「連合徳島結成20周年記念レセプション」は、齋藤事務局長の司会で始まり、「連合徳島20年のあゆみ」DVD上映後、藤岡副会長の開会あいさつ、主催者を代表して小松会長が「すべての働く者の連帯で福祉型社会を実現し、政権交代にかかわった責任を自覚し、さらに充実した30周年を迎えたい」とあいさつ。続いて、連合本部・古賀会長、里見・県副知事、高井衆議院議員、藤原・四国労金常務理事より来賓としてあいさつを受けた。祝電・メッセージ披露の後、歴代会長らによる鏡割りに続き、土井・連合徳島顧問(3代会長)の音頭で乾杯が行われ、出席者は終始なごやかに歓談されるなど20年間の思い出話などで交流を深めた。

最後に、峰行副会長の閉会あいさつで記念レセプションを終了した。



## 第22回参議院選挙 連合徳島推薦候補者

【徳島選挙区】吉田 ます子プロフィール

民主党県連副代表  
薬剤師 吉野川市在住  
1959年8月18日生まれ  
九州大学薬学部卒  
2003年~2007年 県議  
次期参院選(徳島選挙区)  
候補者公募に合格。



みんなが笑顔に  
なれるまで